

第 2 回 館 山 市 議 会 定 例 会 議 録

(第 4 号)

1 平成7年6月23日(金曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 25名

1 番 辻田 実
3 番 三上 英男
5 番 忍足 利彦
7 番 斉藤 実
9 番 島田 保
11 番 秋山 光章
13 番 脇田 安保
15 番 山崎 雅己
17 番 岩村 勝弘
19 番 川名 正二
21 番 山中金治郎
23 番 石井 昌治
25 番 飯田 義男

2 番 本橋 亮一
4 番 小幡 一宏
6 番 鈴木 順子
8 番 増田 基彦
10 番 宮沢 治海
12 番 植木 馨
14 番 永井 龍平
16 番 鈴木 忠夫
18 番 日下 君敏
20 番 神田 守隆
22 番 榎本 春光
24 番 福原 勤

1 欠席議員 なし

1 出席説明員

市長 庄司 厚
収入役 川上 義雄
総務部長 神子 純一
経済環境部長 小沼 晃
水道課長 谷貝 実
教育委員会 会長 高橋 博夫
教育委員会 書記長 寺嶋 清
選挙管理委員会 局長 田村 哲也
監事 局長

助役 小幡 清之
企画部長 永野 修
市民福祉部長 渡辺 富雄
建設部長 三平 孝司
教育委員会 会長 田村悦智子
選挙管理委員会 会長 加藤 利
監査委員 山田 教和
農業委員会 会長 佐久間 宏

1 出席事務局職員

事務局長 兵藤 恭一

事務局長補佐 鈴木 哲

書記 四ノ宮 朗

書記 安田 仁一

書記 小山 真

書記 松浮 郁夏

1 議事日程（第4号）

平成7年6月23日午前10時開議

- | | | | |
|------|---|--------|--|
| 日程第1 | { | 議案第39号 | 館山市議会議員及び館山市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| | | 議案第40号 | 非常勤の特別職の職員に係る報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| | | 議案第41号 | 館山市半島振興対策実施地域における固定資産税の特例措置に関する条例の制定について |
| | | 議案第42号 | 館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について |
| | | 議案第43号 | 字の区域及び名称の変更について |
| | | 議案第44号 | 工事委託協定の締結について |
| | | 議案第45号 | 工事委託協定の締結について |
| | { | 議案第47号 | 平成7年度館山市一般会計補正予算（第1号） |
| 日程第2 | | 議案第48号 | 平成7年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） |
| 日程第3 | | 議案第46号 | 館山市地区計画等の案の作成手続に関する条例の制定について |
| 日程第4 | | | 継続審査について |
| 日程第5 | | 議案第49号 | 人権擁護委員候補者の推薦について |
| 日程第6 | { | 発議第7号 | 館山駅周辺整備調査特別委員会の設置について |
| | | 発議第8号 | 館山湾整備調査特別委員会の設置について |

〔 発議第 9 号 地域医療問題調査特別委員会の設置について
日程第 7 請願第 2 号 救急医療施設を併設した安房医師会病院建設促
進に関する請願書

日程第 8 常任委員会所管事務の閉会中継続調査について

開 議 午前 10 時 13 分

◎議長（辻田 実君） 本日の出席議員数25名、これより第2回市議会定例会第4日目の会議を開きます。

議案の配付

◎議長（辻田 実君） 議案を配付いたします。

議案の配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

議案の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第1、議案第39号乃至議案第45号及び議案第47号の各議案を一括して議題といたします。

総務委員会委員長報告

◎議長（辻田 実君） ただいま議題となりました各議案は、6月20日の本会議において総務委員会に付託されたものであります。

よって、これより総務委員会における審査の経過並びに結果につき、委員長の報告を求めます。

総務委員会委員長脇田安保さん。御登壇願います。

（総務委員会委員長脇田安保君登壇）

◎総務委員会委員長（脇田安保君） ただいま議題となりました議案第39号乃至議案第45号及び議案第47号に係る総務委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

去る6月20日の本会議におきまして本委員会に付託されました各議案につ

きまして、21日委員会を招集し、審査を行いました。

以下、その質疑応答等、主なものについて申し上げます。

まず、議案第41号館山市半島振興対策実施地域における固定資産税の特例措置に関する条例の制定についてであります。半島振興法の効果等について詳細な質疑が行われました。なお、減税措置の対象については、その業種を拡大するよう要望しているところであるとの説明がありました。討論において、本条例について減税の実施状況が特定業種に偏っており、見直しの必要がある。財源も交付税措置であり、一部、市民の負担で特定業種の減税措置をすることになり、問題であるとの反対意見がありました。

次に、議案第42号館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についてであります。まず国民健康保険の高齢者の加入割合、加入世帯の職業構成、滞納者の割合等について説明を求めました。また、課税限度額の引き上げについて、所得割と均等割の案分率を見直すなど緩和を図れないかとの質疑に対し、均等割の引き上げは低所得者の負担となるため慎重な対応が必要であるが、社会保険の扶養認定について照会するなど、税額軽減に努めているとの説明がありました。

次に、議案第44号工事委託協定の締結についてであります。討論において、公共下水道の事業自体には反対ではないが、この協定については、協定先の事業団は談合問題が取りざたされている中で、その違法行為が発覚した際に責任を求める措置がなく、現状のままでは承認することには反対するとの意見がありました。

次に、議案第47号平成7年度館山市一般会計補正予算（第1号）であります。災害復旧費に係る災害の具体的な内容について説明を求めました。さらに、国庫補助についての質疑に対し、災害の発生した市道の幅員が基準に達していないため国の補助はつかないが、現在引き続き県に対して要望しているところであるとの説明がありました。

また、6年度一般会計の決算見込みについて説明を求めたところ、実質収支として3億 2,164万 1,000円を見込んでいるとの回答がありました。

採決の結果、付託を受けました議案第39号、議案第40号、議案第42号、議

案第43号、議案第45号及び議案第47号については全員一致をもって、議案第41号及び議案第44号については賛成多数をもっていずれも原案どおり可決すべきものと決しました。

以上、御報告申し上げまして、総務委員会委員長報告を終わります。

◎議長（辻田 実君） 以上で委員長の報告を終わります。

質 疑 応 答

◎議長（辻田 実君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

討 論

◎議長（辻田 実君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。— 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

採決は分割して行います。

まず、議案第39号、議案第40号について一括して採決いたします。

各議案についての委員長の報告は原案可決であります。

各議案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、各議案はいずれも原案どおり可決されました。

続いて、議案第41号館山市半島振興対策実施地域における固定資産税の特例措置に関する条例の制定について起立により採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに賛成の皆様の起立を求めます。

（賛成者起立）

◎議長（辻田 実君） 起立多数であります。よって、本案は原案どおり可決されました。

続いて、議案第42号、議案第43号について一括して採決いたします。

各議案についての委員長の報告は原案可決であります。

各議案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、各議案はいずれも原案どおり可決されました。

続いて、議案第44号工事委託協定の締結について起立により採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに賛成の皆様の起立を求めます。

（賛成者起立）

◎議長（辻田 実君） 起立多数であります。よって、本案は原案どおり可決されました。

続いて、議案第45号、議案第47号について一括して採決いたします。

各議案についての委員長の報告は原案可決であります。

各議案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、各議案はいずれも原案どおり可決されました。

議案の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第2、議案第48号平成7年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。

文教民生委員会委員長報告

◎議長（辻田 実君） ただいま議題となりました議案第48号は、6月20日の本会議において文教民生委員会に付託されたものであります。

よって、これより文教民生委員会における審査の経過並びに結果につき、委員長の報告を求めます。

文教民生委員会委員長宮沢治海さん。御登壇願います。

(文教民生委員会委員長宮沢治海君登壇)

◎文教民生委員会委員長(宮沢治海君) ただいま議題となりました議案第48号平成7年度館山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)に係る文教民生委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

去る6月20日の本会議におきまして本委員会に付託されました本議案につきまして、同日委員会を招集し、審査を行いました。

以下、その質疑応答等、主なものについて申し上げます。

まず、平成6年度の決算見込みについて説明を求めたところ、収支差し引き8,082万8,000円を見込んでいるとの回答がありました。

次に、今定例会に上程されている国民健康保険税条例の一部改正がどのように影響しているか説明を求めたところ、限度額引き上げについて782世帯が対象となり、影響額は約1,618万4,000円となる見込みであるとの説明がありました。

採決の結果、付託を受けました議案第48号については全員一致をもって原案どおり可決すべきものと決しました。

以上、御報告申し上げます。文教民生委員会委員長報告を終わります。

◎議長(辻田実君) 以上で委員長の報告を終わります。

質 疑 応 答

◎議長(辻田実君) ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

討 論

◎議長(辻田実君) これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。— 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

議案の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第3、議案第46号館山市地区計画等の案の作成手続に関する条例の制定についてを議題といたします。

建設経済委員会委員長報告

◎議長（辻田 実君） ただいま議題となりました議案第46号は、6月20日の本会議において建設経済委員会に付託されたものであります。

よって、これより建設経済委員会における審査の経過並びに結果につき、委員長の報告を求めます。

建設経済委員会委員長増田基彦さん。御登壇願います。

（建設経済委員会委員長増田基彦君登壇）

◎建設経済委員会委員長（増田基彦君） ただいま議題となりました議案第46号館山市地区計画等の案の作成手続に関する条例の制定について、建設経済委員会における審査の経過並びに結果について御報告を申し上げます。

去る6月20日の本会議におきまして本委員会に付託されました本議案につきまして、同日委員会を招集し、審査を行いました。

以下、その質疑応答等、主なものについて申し上げます。

まず、地区計画等について、地域住民に対し、縦覧あるいは意見を求めるとのことであるが、具体的にどのように行うかとの問いに対し、今回の条例については、直接利害関係がある権利者からの意見の申し出ということにな

る。また、都市計画の決定に関しては広報に掲載したところであるが、住民に対する説明会あるいはその後予定されている公聴会等を経て決定することになり、時期的には県の都市計画地方審議会等の関係があるため、来年の2月か3月ごろになると考えているとの説明がありました。

次に、地区計画について、具体的な計画はあるのかとの質問に対し、今回の地区計画については、方針のみを定めるものであり、具体的な計画を持つものではないとの回答がありました。

採決の結果、付託を受けました議案第46号につきましては、全員一致をもって原案どおり可決すべきものと決しました。

以上、御報告申し上げまして、建設経済委員会委員長報告を終わります。

◎議長（辻田 実君） 以上で委員長の報告を終わります。

質 疑 応 答

◎議長（辻田 実君） ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

討 論

◎議長（辻田 実君） これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論はありませんか。— 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

継続審査について

◎議長（辻田 実君） 日程第4、請願の継続審査についてお諮りいたします。

文教民生委員会に付託中の請願第1号学習指導要領の抜本的見直しを求める請願書について、委員長から、会議規則第104条の規定により、閉会中の継続審査とされたいとの申し出がありました。

本請願を委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査とすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本請願は閉会中の継続審査とすることに決しました。

議案の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第5、議案第49号人権擁護委員候補者の推薦についてを議題といたします。

議案の朗読を願います。

（書記朗読）

◎議長（辻田 実君） 朗読は終わりました。

議案の内容説明

◎議長（辻田 実君） 議案の説明を求めます。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 議案第49号人権擁護委員候補者の推薦について、提案理由を御説明申し上げます。

平成7年6月14日をもちまして任期満了となりました人権擁護委員2名につきまして、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、候補者の推薦を求められておりますので、引き続き太田博雄さん、鈴木純也さんを適任者といまして御推薦申し上げたいと存じます。御賛同賜りますようお願い申し

上げます。

以上でございます。

◎議長（辻田 実君） 説明は終わりました。

質 疑 応 答

◎議長（辻田 実君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

討 論

◎議長（辻田 実君） これより討論を行います。

討論はありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

議案の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第6、発議案第7号乃至発議案第9号の各議案を一括して議題といたします。

議案の朗読は省略いたします。

議案の内容説明

◎議長（辻田 実君） 提出者の説明を求めます。

22番榎本春光さん。

（22番議員榎本春光君登壇）

◎22番（榎本春光君） ただいま議題となりました発議案第7号乃至発議案第9号について、一括して提案理由の御説明を申し上げます。

市におきましては、基本構想のもと活力ある文化福祉都市の実現を目指し、長期的な展望に立って諸施策の推進に努められているところでありますが、議会といたしましても当面する重要課題について議会の立場から調査検討する必要があると考え、お手元に配付の議案のとおり、3特別委員会の設置を提案した次第でございます。

満場の御賛同を賜りますようお願いいたしまして、提案理由の説明といたします。

◎議長（辻田 実君） 説明は終わりました。

質疑応答

◎議長（辻田 実君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

各議案については委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、各議案については委員会の付託を省略することに決しました。

討 論

◎議長（辻田 実君） これより討論を行います。

討論ありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

採決は一括して行います。

各議案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、各議案は原案どおり可決されました。

暫時休憩をいたします。

午前 10 時 36 分 休憩

午後 1 時 38 分 再開

◎議長（辻田 実君） 出席議員数25名、休憩前に引き続き会議を開きます。

特別委員会委員の選任

◎議長（辻田 実君） 先ほど設置されました特別委員会委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、議長が会議に諮って指名することになっております。

これより各特別委員会委員の氏名を職員に朗読させます。

◎事務局長補佐（鈴木 哲君） 朗読いたします。

館山駅周辺整備調査特別委員会委員 三上英男さん、小幡一宏さん、山崎雅己さん、鈴木忠夫さん、日下君敏さん、

神田守隆さん、山中金治郎さん、榎本春光さん。

館山湾整備調査特別委員会委員 本橋亮一さん、忍足利彦さん、鈴木順子さん、増田基彦さん、秋山光章さん、永井龍平さん、石井昌治さん、福原勤さん。

地域医療問題調査特別委員会委員 斉藤 実さん、島田 保さん、宮沢治海さん、植木 馨さん、脇田安保さん、岩村勝弘さん、川名正二さん、飯田義男さん。

以上です。

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

ただいま朗読のとおり各特別委員会委員に指名いたします。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり各特別委員会委員に選任することに決しました。

請願書の上程

◎議長（辻田 実君） 日程第7、請願第2号救急医療施設を併設した安房医師会病院建設促進に関する請願書を議題といたします。

委員会付託・継続審査について

◎議長（辻田 実君） お諮りいたします。

本請願については、先ほど設置されました地域医療問題調査特別委員会に付託し、閉会中の継続審査といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

常任委員会所管事務の閉会中継続調査について

◎議長（辻田 実君） 日程第8、常任委員会所管事務の閉会中継続調査についてお諮りいたします。

各常任委員会において、お手元に配付の所管事務の閉会中継続調査申出事件一覧表のとおり、閉会中継続調査の申し出がありました。各委員会から申し出のとおり閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、申し出のとおり閉会中の継続調査とすることに決しました。

日程の追加

◎議長（辻田 実君） ただいま発議案第10号農業委員会の委員となるべき学識経験者の推薦についてが提出されました。この際、本案を日程に追加し、議題といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案を日程に追加し、議題とすることに決しました。

議案の上程

◎議長（辻田 実君） 発議案第10号農業委員会の委員となるべき学識経験者の推薦についてを議題といたします。

本案は、地方自治法第117条の規定により、秋山光章さん、山崎雅己さんの一身上の事件でありますので、退席を求めます。

（11番議員秋山光章君退場）

（15番議員山崎雅己君退場）

議案の配付

◎議長（辻田 実君） 議案を配付いたさせます。

(議案配付)

◎議長(辻田 実君) 議案の配付漏れはありませんか。— 配付漏れなしと認めます。

議案の朗読は省略いたします。

議案の内容説明

◎議長(辻田 実君) 提出者の説明を求めます。

22番榎本春光さん。御登壇願います。

(22番議員榎本春光君登壇)

◎22番(榎本春光君) ただいま議題となりました発議案第10号農業委員会の委員となるべき学識経験者の推薦について、提案理由の説明を申し上げます。

議会推薦により選任された農業委員会委員2名が辞任いたしましたので、その後任として秋山光章さん、山崎雅己さんを最適任者と認め、推薦いたしたく、6名の賛成者を得まして、本案を提出いたしました次第でございます。

満場の御賛同を賜りますようお願い申し上げて、提案理由の説明といたします。

◎議長(辻田 実君) 説明は終わりました。

質疑応答

◎議長(辻田 実君) これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長(辻田 実君) お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

討 論

◎議長（辻田 実君） これより討論を行います。

討論ありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（辻田 実君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（辻田 実君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

（11番議員秋山光章君入場）

（15番議員山崎雅己君入場）

閉 会 午後1時47分

◎議長（辻田 実君） 以上で本定例会に付議されました案件は議了いたしました。

よって、これにて第2回市議会定例会を閉会いたします。

◎本日の会議に付した事件

- 1 議案第39号乃至議案第49号
- 1 発議案第7号乃至発議案第9号
- 1 継続審査について（請願第1号）
- 1 請願第2号
- 1 日程の追加・発議案第10号
- 1 常任委員会所管事務の閉会中継続調査について

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

館山市議会議長

館山市議会議員

館山市議会議員

